

STEP 1 Relax 脱力する

「右脳を活用するには何が必要か？」

3STEPを理解するうえで最も基本となる内容です。

あなたにまずは3歳のころのピュアな右脳を思い出してもらうためのカリキュラムとなります。

「右脳を使う」

と言われると難しく考えがちですが、それはこれまで意識してなかったからです。

実際には簡単です。

初めて取り組むことを最初からすべて理解できて上手くできる人などいません。

なので、まずは難しく考えないで欲しいんです。

単純に

「五感を使って感じてみる」

ということです。これには正解はありません。

あなたが感じるままに感じる。
瞑想にも似た感じですよ。

慣れれば簡単にできるのでご安心ください。

これを習慣化していくことで、

- ・働きすぎの左脳の活動を抑えることができる
- ・左脳の働きが減ることで右脳が機能し始める
- ・あなた独自の感じ方を発見できる

誰とも比較しない

あなただけの感性を研ぎ澄まし

五感全てにおいて様々な情報を感じ取ることが出来るようになります。

特に、目で見えない世界の広がりや…

「自分の感じ方と他人の感じ方は異なっている」

ということが受け入れられるようになります。

今はまだこの意味が分からなくとも構いません。

**なぜなら、この講義を受講していただければ、
本当の「脱力」とはということなのか、
しっかりとあなたに理解してもらえるからです。**

この「Relax 脱力」の内容を少しご紹介しますね。



本当の「脱力」をマスターすることで、様々なことが可能となる入り口が開かれます。

逆に言うと、以下の様々なことが出来るようになることで…本当の「脱力」を自然に身に着けることが出来ます。

1. 見えない場のエネルギーを感じ、場のエネルギーを変えられる「脱力」。そのマスターポイントは？

場には様々なエネルギーが存在していることはご存じかと思いますが、パワースポットに行くと何やら感じることもあるのではないのでしょうか？

実は、それはあなたが「ここはパワースポットだから…」という●●によって感じさせられていることがほとんどだということを知っていますか？

自分にとって今の場のエネルギーはどうなのか？をただ感じ取ること。そしてその“場のエネルギーを変える”ことを実践することを通して本当の「脱力」をマスターします。

2. ●●●に刻まれた右脳の力を知ること、左脳が及び至らない世界を知り、「脱力」することが右脳とつながるということを体感します。

まさに左脳での理解は不可能の世界です。私たちの●●●に深く刻み込まれた、まったく認識したこともない力を知り、実際に見えない力にすべてをゆだねる。この「脱力」感覚を深めます。

3. 脱力によって、意識の同調が可能となり…周り（相手）が変わる

脱力状態にあることで、言葉を介さずに意識によって周りに変化を起こすことが出来ます。それが人であれ、物質であれ、あなたの意識が伝わることを実感し、その力の幅広い活用の途を知ることが出来ます。

何を意識して生きるか？で人生が変わる…ことが納得出来ます。

4. 見えなくても感じている強力なパワー

実は見えていないことの方が圧倒的に多いのが現実です。ただし、忙しく慌ただしい毎日の中でそれを感知することは困難です。

「脱力」すると、見えていない世界からどれだけのプラスエネルギーやマイナスエネルギーを受けているか？を体感することができます。

実は…人生が上手くいっている人は●●されるエネルギーを無意識に活用しています。

5. 五感で●●をするとエネルギーに満ち溢れることを“頭で理解せず”実際に体感することが出来る。

「脱力」していると、自らの力というのは本当にチツポケなものなんだ…ということを実感できます。そして「自分だけの力で物事を解決するんだ！」というおごりを捨てると、そこには「●●」という感情が生まれ、体にも大きな変化が起こります。エネルギーに満ち溢れていることが実際に体感でき確信となります。

そのほか、右脳の無限なる可能性の扉を開くための「脱力」に関して…座学ではなく、実際に体感・会得する講義を取り揃えております。

左脳は少し休ませて、右脳を活性化させるための楽しいウォーミングアップとして日々活用できます。



STEP 2 Revision 修正する

「修正する」

こう言われると抵抗を感じてしまうかもしれません。

でも、大丈夫です。

右脳（潜在意識）の無意識の反応を変えることは慣れてしまえば本当に簡単です。

毎日頑張って眠けと闘いながら瞑想するよりも
ずっとずっと楽で簡単です。

多くの人はその方法を知らないだけです。

よく、「囚われ脳を作っている完璧主義をやめよう！」
と言われていますが、

そのやめることに、真面目に・完璧に取り組もうとするから
かえって囚われてしまう。

そうなってしまうと何の意味もありません。

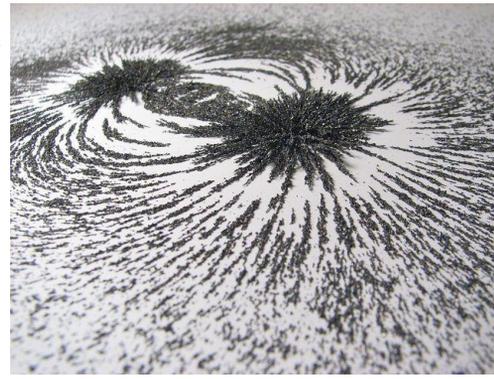
**楽しくていい、自由でいい、正解などはない、100点などはない・・・
その感覚が大切なんです。**

**そのためには
左脳の動きを抑えて右脳を活性化させる
面白いトレーニングを習慣化することです。**

学ぶことはなく、楽しく体感することです。

電気に関してオームの法則とかフレミングの法則とかを学ぶのではなく、
電気で豆電球がとまり、それで自分が思い描くキレイな電飾を作ったり

見えない電流で地場ができて砂鉄が渦を描く様子に、見えない不思議な世界の力を感じる事です。



この「Revision 修正」の講義内容を少しだけ公開すると・・・



1. いつでも何でも、想定内？

一時流行った言葉ではありますが…実は深い意味があります。一度やってみて上手いかないことってたくさんあります。むしろ1回で上手くいくことなんてほとんどありませんね。

そんなとき **「はい、想定内」って思考すると…●●が変わるんです！**
早速体感し・会得しましょう。

2. みんなが平等に持っている右脳（潜在意識）の力を覚醒させる。

見えない力に対して「怪しい」と思うのは無理ありません。それでも構いません！ただやって、体感してみたいです。あなたが間違いなく持っているのに使っていないからサビついているだけ。

使い方を知らないから、使い道も想像がつかなく使わずに終わる人生。

使い方を知っていて、いろいろ応用し、大いに活用する人生。

あなたはどちらの生き方を望みますか？

本来このテーマだけでも高額セミナーが開催できてしまいましたが、今回は特別にお教えします。

3. 習慣化は右脳の覚醒・活用につながる？

こういった右脳の覚醒・活用で不思議なことがたくさんできます。でも、そこで飽きてしまう人がいます。それは**右脳を活用して●●●●ってことに注目していない**から。

自転車に乗りたい！って毎日転びながら飽きずに練習しましたよね？確かに乗れると楽しい…でももっと先に、自転車で行ったことのない遠くに冒険に出かけられるワクワクした夢・目的があったから乗れる習慣が身に付いたんだと思いませんか？

4. あなたの脳の中以外に正解などない理由とは。

例えば、「失う」…とは、それまではあったものを、気づかずに、または不本意に、無い状態にすること定義・認識されていますが、

距離という視点からとらえると、近くから遠ざかるという考え方ができるし、熱量という視点からとらえると、熱量が下がるという考え方が出来ます。答えは1つでは無く、思考する視点によって様々な存在します。

これを体感・会得するために**「中庸」**をマスターします。
既成概念の囚われから解放されたとき、人生の幅が大きく広がります。

5. 脳の恒常性の維持機能を変えると…●●が変わる？

人間には恒常性の維持機能というものがあり、血糖値を一定に保ってくれたり、心臓を休むことなく動かしてくれていたりします。

ところがこの機能が、カラダの健康回復や人生を変えたい時に邪魔をしてきたりします…これがよく言われる**「アクセルを満開に踏みながら、同時にブレーキを強く踏んでいる状態」**。左脳でアクセル全開にしても、右脳のブレーキのほうが強いのです。

自動思考は恒常性の維持機能に他なりません。ここを課題に取り組んで、そっくり入れ替えるとあなたの●●が180度変わります。

このほか、具体的な方法に関して実際に「会得」できるような課題をたくさん用意しております。

簡単なトレーニングですから、必ず出来るようになります。
万一出来ない課題があっても、それを飛ばして進めているうちに自然とできて
いるあなたがいますからご安心ください。

STEP 2 は具体的な方法なのでかなりのボリュームとなります。

項目だけでもこれだけあります。
しかも座学ばかりでなく、体感・会得型なので自分の成長を実感し、
楽しみながら進めて行けます。

しかもどれ1つとっても有料のセミナーが開催できるくらいの
内容の充実度です。

例えば、**ネガティブな過去を消し去る**ことが出来たら…
それだけでもあなたの人生は大きく変わるのではないのでしょうか？

- ・ ネガティブな過去を消し去る
- ・ 失敗、恐怖を抱かない意識の会得
- ・ ●●を持つ人生で、ストレスと闘わない思考習慣を持つ
- ・ 自分ベクトルから他人ベクトルへ
- ・ 時間の概念を変える
- ・ 分散思考を変える
- ・ ●●を捨てる
- ・ 自己犠牲習慣をやめる
- ・ やりたくない思考の裏に秘められたお宝
- ・ 優先順位付けがヘタ
- ・ 3割ってすごい！
- ・ 出来事の捉え方の幅を広げる
- ・ ニュートラル思考
- ・ 中和するという発想
- ・ いったん縮めるから伸びる
- ・ 右肩がずっと上がりっぱなしの成長はない
- ・ 器を拡げる
- ・ 壁は他力で超えられる
- ・ 言って協調、言わずに●●
- ・ 他力をお借りするには●●●●
- ・ 知ったつもりが全ての変化を止める

etc…



もちろん、一気にすべてが出来る必要はありません。
じっくり取り組むことで、無意識レベルのものとして会得してください。

STEP 3 Reset 戻す

- ・リラックスし五感を研ぎ澄ます習慣を身に着けた
- ・物事に対する右脳の無意識の反応を修正することもできた

となれば、次は「そのまま維持できるようにする段階」です。

**前にも話した通り、
右脳は無限の可能性を持つ天才脳と言われる3歳まで…
フルに使われていました。**

その状態に戻してあげるのです。

「戻す」

と言われると難しく感じるかもしれませんが、
その心配は不要です。

なぜなら、「脳は時空を超える」という動画でも
お見せした通り、右脳は覚えているんです・・・ありありと。

この講座では今の状態を、昔の右脳活性化している状態のまま
維持できる生活習慣について余すところなくお話ししました。

**私が日ごろから歯磨き同様に習慣にしている
簡単なことですから
そっくりそのまま使うことができます。**

それだけで今までとの違いを確実に実感できますから。

この「Reset 戻す」のカリキュラムを少しだけ公開すると・・・

1. 河原の小石と小さな鉛の習慣

すべてのものにはエネルギーがあることは前にもお話ししました。そこで、自宅に河原で拾った自然の石と釣りなどに使う重り（鉛製）を用意してください。

日々触れるだけでいいです。さて五感を研ぎ澄ませて…あなたは小石に何を感じ、鉛に何を感じますか？そう、正解など求めなくてもあなたの五感は確実に違いを感じ取ります。

2. 最優先を変える習慣

普段のあなたの頭の中は恐らく●●のことでいっぱいになっているはず。3ヶ月その優先順位を変えてみましょう。何もマイナスなことは起こらず、**新しいプラスなことをどんどん発見できる**ように変わります。

3. 自己管理なくして維持はなし

いくらSTEP 2の方法をマスターしたとしても、自分を管理できずして何事も維持できません。**自分の人生の舵を取るの誰でもないあなた自身です**。イチローが自己管理を徹底していたことは有名ですが、「頑張るって努力する」前に、冷静に自己管理することを実践しましょう。それには事実と●●を切り離して考える習慣が必要なんです。

4. 左脳に余白を

左脳の容量は右脳に比べてとても小さく、すぐにいっぱいになるし、ストレスを抱えやすいことはお話しした通りです。あえて**左脳を休める…●●する時間**こそ、右脳覚醒の鍵になります。

ただし、もうわかっているとは思いますが“右脳を覚醒するぞ～！！”って頑張っては意味はありませんからね。

5. 子供の●●上手を習慣にする。

愛して欲しい、認めて欲しい、評価して欲しい…
これらはすべて「奪う思考」です。

人は奪う思考の人の周りには集まりませんが、与えてくれる人の周りには集まります。

赤ちゃんは●●上手。

どんな強面の男性でも笑顔で集まってくるよ。

